

教育

提案・意見

子供たち向けのクラシックコンサートについて
(回答:11月16日時点)

私は東海地方を中心に演奏活動しているピアニストで、今年、伊勢市へ引っ越してきました。

昨年の出産を機に、子供たち向けのクラシックコンサートを精力的にやっていきたいと思うようになりました。

転入前は娘と子供向けクラシックコンサートに行くのが、忙しい育児の中の楽しみの一つとなっていたのですが、伊勢に引っ越してから、小さい子供たちがクラシック音楽に触れる機会が少ないことに驚きました。

せっかく、伊勢に引っ越してきたので、ここで何かできることはないだろうかと考え、お問い合わせさせていただきました。

2015年から文化庁による芸術家派遣事業の一環で、福井県敦賀市の小学校を巡回演奏させていただいています。

伊勢市の小学校でも演奏させていただくことはできないでしょうか？

感性豊かな子供たちがクラシック音楽を身近に感じられる機会をつくることができれば…と願っています。

回答

ご提案いただいたクラシックコンサート等の公演事業については、当市では主に大ホールを備えたシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（観光文化会館）において、年間に複数回開催しております。また、観光文化会館では、音楽公演等で市民がアーティストと共演して舞台に立つ参加型事業や、会館以外の施設にアーティストを派遣してコンサートやワークショップ等を行う普及型事業等、市民が気軽に文化芸術に親しむことができる機会の提供に努めています。

しかし、これらの事業は、幅広い文化芸術分野を対象としているため、クラシックコンサートの鑑賞等の機会が充実したものと言えないかもしれません。文化芸術振興の取組みについては、市民の皆様からのご意見も参考にしながら事業に反映してまいりたいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

また、ご承知のことと存じますが、観光文化会館ではアーティスト情報をデータベース化し、市民に発信するほか、登録したアーティストに活動機会等を提供するための「アーティストアーカイブス」の取組みを進めています。これらの情報は、小中学校や福祉施設等の団体が各種公演等を企画立案する際に役立ててもらうことも想定しており、この取組みのさらなる周知も必要と考えています。

さらに、教育委員会では、市内で活動する芸術文化団体と連携をし、小中学校に茶道、合唱、三味線等の講師を派遣する「文化芸術体験講座」を実施しています。ただし、この講座は体験型であることを条件としており、講師も低額の謝礼でお願いしています。本講座にご興味がおありでしたら、今後のメニューに加えさせていただくことも可能と考えておりますので文化振興課までご相談ください。

担当課

文化振興課 (2020年11月回答) [11/16~11/20]

その他

提案・意見

アクセルとブレーキ その後（回答:11月18日時点）

2018(平30.7.6)投稿のアクセルとブレーキを回顧する。

車のアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故から伊勢市の回答は「国、県、警察等関係機関と情報を共有し又関係団体と協力して高齢者を含む市民の交通事故防止のため交通安全教育、広報啓発等の交通安全活動を推進していきます」

私は「名張市の三好製作所にアクセルを強く踏み込むとアイドリング状態になる器具があります、又、国が対応しないなら伊勢市が補助金を出してでも交通事故を防ぐようにしたらどうですか」と提案しましたが、私の提案に対し訳のわからない回答でした。

ところが2020(令2)10.27、中日新聞P14伊勢志摩版に、伊勢市の安全運転支援装置補助金の申請が低調で周知不足との見出しでした。

伊勢市のアクセルとブレーキ踏み間違いの補助金は1人1万円ですが、金額よりも素晴らしい事です。国に、アクセルとブレーキ踏み間違いを伊勢市は対応している姿勢をみせる心が喜ばしい。

提案1) 予算は278万円で1人1万円です、広報いせでPRしたらどうです。高齢者はインターネットは苦手ですよ。

提案2) 安全運転支援装置の種類や金額、どこで取付けるのか、高齢者の身になって考察してもらえると嬉しいですね。

回答

提案1) につきましては、補助開始時の「広報いせ」令和2年8月1日号に掲載し、各報道機関に対しても実施に関する資料提供をしております。ただし残念ながら開始時の報道はしていただけませんでした。今後は「広報いせ」12月1日号にも再度掲載する予定でございます。さらに広報用のチラシを作成しており、各自動車取扱店でも掲載できるようにしたり、他には市民との懇談会等で配布いたしております。今後も様々な機会を通じて広報してまいります。

提案2) につきましては、実際に申請を受理した例に基づき、お答えできる範囲で車種や金額等について電話で回答している次第ですが、対象となる装置は現在19種類ございます。対応可能な車種が何百種類としている装置もあり、設置費用につきましては、同じ装置でも取り付ける店舗によって異なることから、こちらで設置が可能かどうかの判断や金額をご案内することができない状況です。そこで装置が設置できるかどうか等に関することは、まずは普段から付き合いのある自動車販売店もしくは自動車用品取扱店でご確認していただくようご案内しております。また今回の補助金につきましては、装置を取り付けた後に申請していただく手続きとなっております、まずは自分の車に装置を設置できるかを確認していただくことから始まりますことから、このようにご案内している次第です。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

担当課

交通政策課（2020年11月回答）〔11/16～11/20〕

その他

提案・意見

外国人について（回答:11月16日時点）

質問1) 伊勢市に外国人は何人いますか。どこの国が多いでしょう。
質問2) 外国人が日本国籍を得るのに伊勢市から申請出来ますか。

回答

質問1) 令和2年10月31日現在で1,108人です。中国国籍の方が最も多く279人、ついでベトナム国籍の方が229人、韓国国籍の方が138人、ブラジル国籍の方が117人、その他の国籍の方が345人です。
質問2) 外国人の方が日本国籍を取得するには、ご本人が「帰化許可申請」をご自分の住所地を管轄する地方法務局へ提出する必要があります。

担当課

戸籍住民課（2020年11月回答）〔11/16～11/20〕